

## 事業実績書

事業名	冬休み学習支援 書き初め講座	
場所	サンウエルぬまづ 4階多目的ホール	
期間	2019年 12月 26日	
	日程	実施項目・作業項目
事業内容	2019年 6月	<p>講師と2学期の学校終了日とあわせて開催日の検討をし、12月26日（木）サンウエルぬまづ4階多目的ホールを予約した。当日スタッフの打診を行い、保護者2名と、過去通級指導教室に通っていた成人者1名、過去書き初め講座に参加していた書道の道に興味がある生徒（高校生）1名 人員確保した。</p> <p>また、講師と昨年の状況と、今年度の事業内容から以下の点について打ち合わせ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童を何人受け入れるか、二部制にして参加者の受け入れ人数を増やすことが可能か（昨年度までは時間通りに来場することが苦手等の性質を考慮し、また児童の緊張を緩和するために来場時間を確認することはあえてしていなかった）</li> </ul> <p>結果、午前・午後二部制とし、各20名ずつ受け入れることとした。</p>
	8月	<p>講座中、講師の昼休憩中の時間にできる児童同志の交流イベントを検討した。当団体は、サンウエルぬまづ全額免除団体として登録されているが、今回有料講座となるため、参加者の駐車場料金が全額免除とならず負担するお金が発生すること、参加人数を大幅に増やしたことで、準備できる予算等を考えたときに5名のスタッフのみでは混乱を招くことを考え開催を取りやめた。昨年度までは、講座に参加し書き終えたご褒美参加賞としてお菓子・文具等を配布していたが、こちらも取りやめ、児童や保護者の交流・休憩時間に飲み物・お菓子を提供することを決めた。</p>
	9月	<p>当日スタッフ、講師との連絡グループライン作成 スタッフと当日までの進行について相談共有 広報ぬまづ掲載依頼書作成</p>
	10月	<p>講座のご案内のチラシ作成 通級指導教室に配布するための鑑文を作成</p>
	11月8日	<p>参加受付開始、参加者様への対応、お名前お手本の漢字指定の確認 チラシ配布依頼（通級指導教室、近隣の放課後デイサービス等） 必要な事務用品の購入と物品への『ぱすてる』と名前記入、ボランティア保険加入について確認 会場費用の振り込み 当日参加者様に記入していただくアンケート作成 参加者リスト作成</p>

<p>12月</p> <p>当日</p> <p>2020年1月</p>	<p>ぱすてるの紹介チラシ作成</p> <p>講師へ各児童のお名前お手本の作成依頼、出来上がったお手本の受け取り</p> <p>参加者の飲み物・お菓子の購入</p> <p>広報めまづでの申込者様多数のため、当日の流れがわかるよう作成したチラシ、配布物をクリアファイルに入れる。</p> <p>午前・午後別に参加児童がわかるよう色養生テープに名前を記入しクリアファイルに貼る。</p> <p>ボランティア保険加入手続き（振り込み・書類提出）</p> <p>アンケート印刷し、バインダーにはさむ</p> <p>当日配布するもの、当日会場準備に必要なものの最終確認</p> <p>おつり、講師料等の準備</p> <p>キャンセル・申し込みの受付対応と参加者様へのリマインドメール</p> <p>9：00 会場準備（受付スペースをメディアスペースに作成）</p> <p>9：15～受付</p> <p>（参加料金お支払い、お手本・クリアファイル・アンケートを渡す、参加児童に</p> <p>名前入り色養生テープを肩に貼ってもらう）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童・保護者をホールに案内し、好きなところで書き初め準備をお願いする。</li> <li>・講師が書いている児童一人ひとりのところに順番に回り書き方・コツをアドバイスする。</li> <li>・スタッフはホワイエに飲み物・お菓子等を用意し、自分のタイミングで休憩したり疲れてしまっている子等に休憩をすすめたり声をかけながら自分のペースで書き進められるようにフォローする。参加風景を写真撮影する。書き上げた児童からアンケートに記入をお願いし、アンケート回収とともに退室していただく。</li> </ul> <p>12：30 午前の部終了</p> <p>13：15～受付開始</p> <p>13：30～午後の部開始</p> <p>16：30 午後の部終了 片付け・会場最終確認</p> <p>16：50 会場撤収</p> <p>開催報告書・会計報告書作成・提出</p>
<p>事業効果</p>	<p>アンケートでは、宿題をやりきれた、宿題が終わって嬉しかった、先生に書き方を教えてもらっていつもよりも字がうまく書けた、自由な雰囲気のできたという声を頂いた。一緒に書き上げることでイライラすることへの抑止力となったり、安定した気持ちで宿題に取り組むことができる児童が多かった。</p> <p>アンケートで参加者満足度4以上80%以上が目標であったが、85.7%と目標達成することができた。</p>

<p>今後の活動予定</p>	<p>来年度の事業展開のため申し込んでいた助成金が不採択であったため、現在資金的な目途がたらず開催が難しい状態である。今回参加者数を増やし、通級指導教室に通っている・いた児童以外からの参加受け入れをしたことから参加者への対応がままならないこともあったため、参加費を上げ、参加者の人数を絞りながらもっと個を意識した開催であるなら今後も実施可能であるかもしれない。</p>
<p>自己評価</p>	<p>通級指導教室に通っていない、障がい等と診断されていないが発達に心配があるお子様や放課後デイサービスに通うお子様にも参加して頂きたいと思ったが、広報ぬまづの掲載の際、文字制限があり説明が不十分となってしまったことから、書道教室のような印象を持たれた保護者様が多くみられ、通級指導教室に通っている方もご参加されることを説明すると怪訝な対応をされる方もおり、残念であった。また、電話での受付をしたことから当日は電話が鳴りやまず対応が遅れてしまった。当日の流れ等の詳細も含めた参加募集チラシを印刷したものの、広報ぬまづからの申し込みでほぼ定員となった。メールでの申し込みに何度かこちらから連絡をしたが返信がない方もおり、対応に追われた。広報ぬまづからの参加者一人ひとりに詳細の連絡をするのが難しく、親子で参加していただくということもうまく伝わらずに参加を見合わせる方もいらした。チラシを介さずに申込してくださる方への細やかな対応は今後の課題でもある。様々な改善点はあったかと思うが、当日スタッフと詳細を打ち合わせしながら役割分担ができたこと、過去通級指導教室に通っていた子どもにもスタッフとしての経験も培えることができたことも大変有意義であったと考える。</p>